

区民のページ ひがし

11月
2004年



▲激しく舞う丘珠獅子舞は、とても見応えがあります



▲子どもたちが演じる色鮮やかな「獅子取り」

▼8人で操る全長約8メートルの「獅子」



勇壮で鮮やかな舞いを後世に伝えたい

丘珠獅子舞保存会

丘珠神社（丘珠町183）では、毎年9月15日の例祭の時に獅子舞が奉納されます。この獅子舞は、1892（明治25）年に、富山県（現在の南砺市安居地区）から、丘珠地区に入植した人たちを中心として始められ、同年10月28日の丘珠神社創建の時に初めて奉納されました。それから112年の歳月を経た今も、丘珠獅子舞保存会（会長 山本博さん）の手によって、当時の姿が忠実に今に伝えられています。

1960年代、高度経済成長を背景とした娯楽の多様化や後継者不足などにより、各地の伝統芸能が衰退していきました。丘珠獅子舞も存続が危ぶまれた時期がありましたが、丘珠地区の有志やそれまで獅子舞に携わっていた人たちが「先人が残してくれた財産を消してはならない」と一致団結し、1965（昭和40）年に保存会を発足。1974（昭和49）年には、後世に正確に継承することが必要な、歴史的価値の高い伝統芸能として、札幌市無形文化財の第1号に指定されました。

今年9月15日の丘珠神社例祭には、獅子舞を一目見ようと訪れた多くの市民が、勇壮で鮮やかな舞いに酔いしれました。山本会長は「原型のまま伝承していくことは難しいことですが、やりがいがあります。興味を持った若い人たちに、ぜひこの世界に飛び込んできてほしいですね」と話します。東区の先人たちが培った舞いは、末永く後世へと受け継がれていくことでしょう。

詳細 丘珠獅子舞保存会会長 山本博さん ☎781-8588

【編集】東区役所総務企画課広聴係

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目

☎741-2400 ☎742-4762

●東区民ホームページ「ようこそひがしく」
<http://www.city.sapporo.jp/higashi/>

●東区広報番組「東区情報ひろば〜タッピー通信」
さっぽろ村ラジオ (FM81.3MHz)
毎週水曜日午前10時40分〜